

地域振興・機体活用プロジェクト『空恋』

「ナッシーリゾート in 宮崎号」運航開始

宮崎だいすきポケモン ポケットモンスター「ナッシー」が、日本中の空を飛び回ります！

株式会社ソラシドエア(本社:宮崎県宮崎市 代表取締役社長:高橋 宏輔)が取り組む地域振興・機体活用プロジェクト『空恋～空で街と恋をする～』におきまして、宮崎県よる「ナッシーリゾート in 宮崎号」が運航を開始しました。〔運航開始:12月19日(土)から〕

2020年10月、ポケットモスタのナッシーが「宮崎だいすきポケモン」に任命されました。「日本のひなた宮崎県」は、温暖な気候で、県の木は「フェニックス」というヤシの木。ヤシの木のような見目で、「歩く熱帯雨林」と呼ばれるナッシーとイメージがピッタリということで選ばれました。

ソラシドエアとしては、最大サイズの機体デカール〔約9m(横)×3m(縦)〕が貼付され、機体の右側には「ナッシー」・左側には「アローラナッシー」と2種類のナッシーが描かれています。機内では、オリジナル「ナッシー」が描かれたオリジナル機内ヘッドレストカバー設置の他、客室乗務員はオリジナルエプロンを着用し、皆様をおもてなしします。

本日12月19日(土)は、プロジェクト機「ナッシーリゾート in 宮崎号」の運航開始を記念して、宮崎空港で就航セレモニーを執り行いました。ソラシドエア 54 便〔宮崎 10:05 発→東京(羽田)11:40 着〕にご搭乗いただいたお客様には、ナッシーが袋にデザインされたお菓子「キャラいも」、宮崎県オリジナルボールペンやコースター、情報誌、搭乗証明書などの記念品の配付を行いました。ナッシーも参加し、ご搭乗の皆様へ感謝の気持ちを届けました。



< セレモニーの様子 >



< 機体写真 >

空恋プロジェクトの運航機としては 29 番目となり、ボーイング 737-800 型機の JA812X 号機で約 1 年半、ソラシドエアの全就航地を運航してまいります。

宮崎県は、マンゴー、日向夏、きんかん、キュウリ、ピーマン、かぼちゃなど、温暖な気候を利用した、たくさんの農産物が作られ、ビーチアクティビティも充実しています。

ぜひ、多くのお客様に宮崎県へお越しいただけるよう、宮崎県と相性バツグンの「ナッシー」と共に、これから約 1 年半さまざまな取り組みを通し、宮崎県の魅力を PR してまいります。





< 搭乗記念品 >



< 機内ヘッドレストカバー >



©2020 Pokémon. ©1995-2020 Nintendo/Creatures Inc./GAME FREAK inc.

< 空恋プロジェクト機「ナッシーリゾート in 宮崎号」イメージ >

左右側デカルサイズ:横:約 890cm×縦:約 300 cm

左側搭乗入口ドアデカルサイズ:横:約 30 cm×縦:約 50 cm

ソラシドエアの機体活用プロジェクト『空恋』は、地域振興を目的としています。1機体1自治体を基本に、機体側面に地名を表示すると共に、機内では各自治体独自のPRしていただきます。

ソラシドエアでは、“空から笑顔の種をまく。”のブランドコンセプトのもと、これからも「九州・沖縄の翼」として、より一層地域のみなさまとの絆を深め、地域になくてはならないエアラインへと成長してまいります。

「日本のひなた宮崎県」

九州の南東部、太平洋側に位置し、青い空と海、輝く太陽、緑豊かな山々からなる南国のリゾート「宮崎県」。神話ゆかりの地やパワースポット、自然が織りなす絶景も多く、日本一の宮崎牛をはじめ、美味しい食にも恵まれ、魅力いっぱいです。また、気候が温暖でスポーツ施設も充実しているので、プロ野球やJリーグをはじめ、多くのチームがキャンプや合宿を行っています。

